

令和5年度 第2回 北杜市立学校給食調理場運営委員会議事録

開催日時 令和6年1月16日(火) 午後3時00分から

開催場所 北杜南学校給食センター 2階 研修室

出席者 保坂智之委員・島村美紀委員・石川博之委員・小寺亜希子委員
植松志きぶ委員・加藤寿委員
(事務局) 学校給食課長：清水悦子・学校給食課給食担当リーダー：中込崇
学校給食課収納担当リーダー：小澤祥子・学校給食課収納担当：坂田幸子

欠席者 小川庸生委員

1 開会のことば

2 委員長あいさつ

公開・非公開の別 公開
傍聴人 定員5名 傍聴人0名
議事録署名委員の決定 石川博之委員・植松志きぶ委員

3 議 事

議 題

- (1) 令和6年度学校給食費について
- (2) その他

審議内容

議 長：次第に沿って協議事項に入ります。(1) 令和6年度学校給食費について、事務局から説明をお願いします。

事務局：(1) 学校給食費について説明(資料により説明)。

議 長：給食費のベースを上げるということか。徴収可能額については、例規で決まっているのか。

事務局：給食費については規則で単価を決めている。

議 長：では、規則改正をして令和6年度からの給食費を改定したい、あわせて学校給食費の無償化を検討したいということか。昨今の物価上昇の状況から、現状の給食を作るのには給食費を改定しなければならないということについて、委員会の意見をま

とめるということによろしいか。

事務局：はい。

事務局：市は恒久的な学校給食費の無償化を検討している。無償化するにあたり、子育て支援政策としてお金をとらないということのみでなく、学校給食は細心の注意を払って作られていること、地産地消を推進していることなど、現状の理解を深めていただきたい。

議長：学校給食費の無償化は恒久的なのか。

事務局：令和2年度から、新型コロナ臨時給付金を充当し学校給食費の無償化を行ってきた。しかしながら、新型コロナ臨時給付金は終了する。少子化に歯止めをかける策の一つとして学校給食費の無償化を検討している。

議長：学校給食の食材費は年間2億円程度か。

事務局：食材費はおおよそ1億7千万円。財源をきちんと確保して、今後も給食事業を進めていきたい。

議長：栄養士の立場から、現状の予算で給食が作れているのか教えていただきたい。

委員：昨年から食品の値上げが増加。今年はこれまでに体験したことのない物価上昇。献立作成に苦慮している。

議長：息子に給食の様子を聞いたところ、パンが小さくなっているとの感想を持っていた。状況を教えていただきたい。

委員：基準となる栄養価を確保しなければならないのでパンは小さくしていないが、栄養価に支障が出ないデザートで調整している。

事務局：物価高騰分を見込んで令和5年度当初に予算措置を行ったが、想定を超える物価の高騰に苦慮している。年度途中での補正予算は難しい。

議長：どんな食材が値上がりしているのか。

委員：肉、卵、油、小麦、牛乳など主要な食材の値上がりが著しい。

議長：今後献立を作成している栄養士が困らないような予算措置を担当者にはお願いしたい。

無償化について意見はありますか。

委員：学校給食費の無償化は保護者にとってはありがたいと思うが、無償化の財源が最終的にどこにのしかかっていくのか考えると不安。

議長：北杜市の学校給食費無償化は、県内では先駆けなのか。

事務局：学校給食費の無償化の流れは全国的に広がっている。県内でもすでにいくつかの市町村が学校給食費の無償化に取り組んでいる。

議長：保護者目線で無償化についてどう思うか意見をお願いします。

委員：コロナ禍で無償化になった時は、保護者としてありがたかった。しかしながら、無償化に慣れると給食に対する興味も薄れる。給食のありがたみを子どもたち保護者に知ってほしい。学校給食が0円で食べられるということを当たり前と思ってほしくない。

議長：保育園の給食費はどうなっているのか。

事務局：北杜市立保育園の副食費は第2子以降無償化となっている。

委員：学校給食を提供するためにかかる経費や関わる人の苦労などを周知。残食なしをすすめていきたい。

委員：入学への説明会（例年2月頃実施）の際に保護者にはどのような説明をするのか。

事務局：入学説明会の際に皆さんにお話しできるのは、無償化を検討していること、方向性が決まり次第知らせるということ。

委員：これまで学校では、入学説明会やPTA総会において学校給食費の単価や徴収方法について説明を行ってきた。今後は学校給食に関わる予算について資料をいただければ学校でも児童生徒、保護者に周知していけるのではないかと。

事務局：2月の中旬には市の主要事業が市長より公表される。2月下旬には新聞等で報道されると思われるので、学校給食費についての詳細な周知は2月下旬以降になるのではないかと。

議長：義務振（教育県民大行動）においても学校給食費無償化の希望を提出している。給食も教育のひとつ。教育現場での今後の給食、食育指導についての意見をいただきたい。

委員：保護者への周知はPTA総会、児童生徒へは家庭科や総合の授業において栄養教諭を招いての授業などが効果的と考える。

学校現場においても給食を楽しみにしている児童、苦手な食材を前に手が付かない児童さまざまであるが、こうして給食が児童生徒の前に届くのはあたりまえでないこと、多くの人がかかわってみんなのところに届いていることを知らせることが大事であると考えます。

安価で栄養も考えられている。昨今は家庭の事情により朝ご飯を食べずに登校する児童生徒もいる。学校に来れば給食がある。教育現場としてもありがたい。

今後は学校給食課・栄養士ともこれまで以上に連携をとり、小学1年生から積み重ねの周知で学校給食の大切さの理解を深めていきたい。

議長：北杜市は児童生徒の為に子育て世帯の為に頑張ってくれているということを伝え、理解してもらうことで、北杜市は良い市だねという思い、郷土愛を育てる一助となるのではないかと。

また、たくさん食べる子・あまり食べない子、どちらも同じ給食費なのは不公平感があるが無償化であれば、その不公平感も払拭されるのではないかと。

給食が、たくさんの方の協力や努力で成り立っていることを無償化したとしても学校現場では教えていってもらいたい。給食のありがたさを伝えてほしい。

次の議題について、事務局より説明をお願いします。

事務局：（2）その他について説明（資料により説明）。

アレルギー等により給食を喫食することができず、代替弁当持参の児童生徒の保護者に費用補助を検討している。ご意見いただきたい。

議長：現在の弁当持参者の人数は。

事務局：20名です。

議 長：申請受けて交付するという内容で良いのではないのでしょうか。
皆さんから何かご意見等ありますか。

一 同：ありません。

議 長：それではその他、事務局からは何かございますか。

事務局：事務局からはありません。

議 長：委員の皆さまから何かございますか。

一 同：ありません。

議 長：ないようですので、これで第2回北杜市立学校給食調理場運営委員会の議事を終了いたします。ご協力ありがとうございました。

7 閉会のことば

午後4時10分終了

署名委員：_____

署名委員：_____